

令和6年度
東京都 多様な主体によるスタートアップ支援展開事業

経済的・社会的インパクトの最大化を目指す
女性起業家向けアクセラレーションプログラム

『WE Impact Tokyo』

募集要項

WE Impact Tokyo運営事務局

1. 趣旨

本プログラムは、東京都が行う「多様な主体によるスタートアップ支援展開事業」にて採択された協定事業です。女性起業家においては、スモールビジネスで事業展開する起業家が多いという課題がある中で、事業成長のための事業戦略や組織化・体系化、目指す目標やありたい姿の明確化などに寄り添い、経済的インパクト(事業成長による経済的な価値)と社会的インパクト(社会課題の解決や社会価値の創出)を合わせた総合インパクトを最大化させる女性起業家支援を目的としています。

すでに起業しており、さらなる事業成長を目指している起業家と1年以内を目安に起業を考えている女性を対象とし、事業インパクト拡大のためにマインド面、事業戦略、資金調達、組織化戦略、事業の体系化などの事業成長課題、また女性起業家ならではの課題に対し、必要な知識やマインドセットを得るための講座、ラウンドテーブル、フィールドツアーなどのプログラム、またメンターによる伴走支援や必要な協力者や支援者とのネットワーク構築により、それぞれの起業家の志向に合わせて、インパクトを最大化する多様な事業成長を支援するアクセラレーションプログラムを実施します。

2. プログラムについて

(1) プログラム実施の背景

日本の女性起業家においてはスモールビジネスで事業展開する起業家が多く、経済的・社会的インパクトやスケール拡大を目指す女性起業家が少ないことが課題であり、東京都においても同様の課題があります。

女性起業家がスモールビジネス(年商1億以下)に留まってしまう要因として、「①インパクト志向や拡大志向を持つ機会が少ない」「②事業が属人的になっていることが多く、組織化・体系化・仕組み化・収益化など、組織で事業価値を創出するビジネスモデルを作れていない」「③妊娠・出産・子育てなどのライフイベントとインパクトある事業との両立イメージが持てない」などの理由があります。本プログラムにおいては、女性起業家がスモールビジネスで留めずに、経済成長も社会価値創出も最大化できる女性起業家を創出することを目指しています。

(2) プログラム概要

本プログラムでは、上記のような女性起業家の成長課題に対し、下記のような3つの方向性で女性起業家の事業成長を支援します。

①支援の方向性

- 【マインドセット支援】経済的・社会的インパクト、スケール拡大を目指す志向への意識改革。
- 【経営強化支援】インパクト実現のための組織化・仕組み化、体系化、ビジネスモデル転換、事業戦略策定などの支援。
- 【事業成長支援】多様な事業成長を戦略的に実行するための資金調達、女性のライフキャリアを考慮したインパクト起業家のロールモデル提示、メンタリングなどで起業家の事業成長方向性に合わせた伴走支援。
- 【資金支援】伴走支援対象起業家に選出された5者には、1者あたり30万円を上限とする事業成長支援金の提供(使途限定)

②プログラム内容

募集期間中にエントリーいただいた起業家の中から、書類審査を経て選出した15者に対して、下記プログラムを実施します。

○事業成長の未来を具体的に描くための講座 全3回(※全員受講)

自身の実現したい社会が、どのようなインパクトを持つ必要があるのか意識を高める講義・ワークの実施、経済的・社会的インパクトを拡大する為に必要な組織化や、資金調達への知識の提供、インパクトを拡大する為のKPIを意識した上で、事業のロードマップ(事業戦略や事業計画)を作成する全3回の講義を提供します。

○フィールドツアー・ラウンドテーブル(※事業課題や起業家の志向に合わせて選択制)

経済的インパクトや社会的インパクトを実現している先輩起業家や事業家の取組みを実践的に学ぶフィールドツアー(5回)、それぞれの事業拡大に向けての課題に合わせたラウンドテーブル(5回)を実施します。各参加者の皆様の興味関心や事業成長課題に合わせたテーマをご選択いただき、フィールドツアー・ラウンドテーブルそれぞれ最低1回以上ご参加いただきます。

※フィールドツアー・ラウンドテーブルとは下記のような内容のプログラムを指します。

フィールドツアー:実際の現場やオフィスに訪問し、視察を行うこと。

ラウンドテーブル:起業家の課題に合わせて、先輩起業家や専門家とフラットに話が出来る場。

上記プログラムを受講した15者に対して、プレゼン審査を実施し、伴走支援対象者となる5者を選出します。伴走支援対象者となった5者には以下の伴走支援を実施します。

○事業成長実現までの徹底的な伴走支援

1起業家あたり、2名の担当メンターを設定し、起業家としてのマインドセットだけではなく、事業インパクト拡大のためにマインド面、事業戦略、資金調達、組織化戦略、事業の体系化などの事業成長のための伴走支援を行います。また、事業成長に繋がる可能性のある投資家や金融機関、事業成長のための販路やパートナー企業、専門家、先輩起業家、支援者(支援機関)などとの個別マッチングを実施します。(メンタリング、マッチング機会などを合わせて、1者あたり合計18回以上)

伴走支援期間:2025年6月～2026年2月までの約9ヶ月間(予定)

○事業成長に必要な支援金の提供

プレゼン審査を通過した5者の伴走支援対象者に対して、1者あたり30万円(税別)を上限とする支援金を提供します。支援金の支給にあたっては、下記すべての条件を満たす必要があります。

- (1) 本プログラムのメンタリングの際に使用目的を協議の上、伴走支援対象者が提出した見積書をWE Impact Tokyo事務局が承認していること。
- (2) 使用目的の範囲内で費消した費用を申告し、その証憑を事務局に提示すること。
(例えば、移動理由を事前報告した後 SUICA 履歴など証憑を提示。)
- (3) 支援金の使用目的・用途としては、以下の①～③のような投資家等とのネットワーキングや、事業拡大を目的とした、製品・サービス・事業のブラッシュアップ、組織開発等のための経費とし、人件費や備品の購入費には使えません。

①パートナーや出資者、先輩起業家、専門家等とのネットワーク形成に要する経費
及びPR活動、スタッフ採用・チームビルディングに要する経費

②試作外注及び試作外注先の協力者確保に向けた経費

③製品・サービス・事業のブラッシュアップ等に要する経費

※上記①～③の項目に要する対象経費は、以下の科目となります。

(a.旅費・交通費、b.通信運搬費、c.資材購入費、d.外注費、e.印刷製本費、
f.使用料 g.専門家謝金、h.委託料、i.雑役務費(アルバイト等))

○中間発表会・ピッチイベントの実施

伴走支援対象起業家である5者の事業認知の拡大、投資家や金融機関、支援企業とのネットワーキング構築を目的として、中間発表会とピッチイベントを実施します。ピッチイベントに向けては、ビジネスプレゼンテーション向上のためのピッチのブラッシュアップなどもメンタリングの中で支援します。

(3) 実施スケジュール

本プログラムは、以下のスケジュールでの進行を予定しています。

2024年11月11日(月)～12月19日(木)	応募受付期間
2025年1月初旬～中旬	1次選考(書類選考+個別面談審査)
2025年1月中旬	プログラム参加採択者決定
2025年2月6日(木)、3月7日(金)、4月17日(木)	事業成長を描くための講座(全3回)
2025年2月中旬～5月中旬	フィールドツアーの実施5回 ※参加は選択制
2025年2月中旬～5月中旬	ラウンドテーブルの実施5回 ※参加は選択制
2025年5月16日(金)	伴走支援対象者決定のためのプレゼン審査
2025年5月29日(木)	伴走支援対象起業家5者のキックオフ
2025年6月～2026年2月(予定)	伴走支援・メンタリング実施期間
2025年10月中旬(予定)	中間発表会
2026年1月中旬(予定)	ピッチイベント

1 事業成長を描くための講義 Day1 [2025年2月6日(木)10:00～17:30]

テーマ:ガラスの天井を破り、自分たちが目指すインパクトを考える

- しくじり先生に学ぶ、スケール拡大の為に必要なこと
- インパクトを出す上でのネック(インパクトスタートアップトリガー)を探る
- 事業のVISIONと達成された状態を考える
- 実践:事業分析
- ※講座内容は変更の可能性があります。

2 事業成長を描くための講義 Day2 [2025年3月7日(金)10:00~17:30]

テーマ:VISIONを実現する事業戦略・ビジネスモデルをブラッシュアップしよう

- ビジネス拡大をする上での課題の選定(価格・顧客選定・マーケット・組織化)
 - ビジネスモデルブラッシュアップ・ワークショップ
 - 3か年計画を策定してみよう
- ※講座内容は変更の可能性があります。

3 事業成長を描くための講義 Day3 [2025年4月17日(木)10:00~17:30]

テーマ:VISIONを実現するための資金調達・財務知識を学ぶ

- 多様な成長・事業成長に合う資金調達の手法とは
 - 事業計画をブラッシュアップし、資金調達のプレゼン資料を作成する
 - プレゼン審査に向けて
- ※講座内容は変更の可能性があります。

4 フィールドツアー・ラウンドテーブルへの参加 [2025年2月中旬~5月中旬]

経済的インパクトや社会的インパクトを実現している先輩起業家や事業家の取り組みを実践的に学ぶフィールドツアー(5回)、それぞれの事業拡大に向けての課題に合わせたラウンドテーブル(5回)を実施します。各フィールドツアー・ラウンドテーブルのテーマに合わせて、1者あたり最低1回以上ご参加いただきます。

※テーマによりフィールドツアーやラウンドテーブル実施日は異なります。

5 伴走支援対象者決定のためのプレゼン審査 [2025年5月16日(金)]

講座受講やフィールドツアー・ラウンドテーブルを通じてブラッシュアップした事業戦略を基にプレゼン審査を実施し、15者から5者を伴走支援対象者として選定します。プレゼン審査においては外部審査員による審査を実施します。

6 伴走支援・メンタリング実施 [2025年6月~2026年2月(予定)]

事業インパクト拡大のためにマインド面、事業戦略、資金調達、組織化戦略、事業の体系化などの事業成長のための伴走支援を行います。また、事業成長に繋がる可能性のある投資家や金融機関、事業成長のための販路やパートナー企業、専門家、先輩起業家、支援者(支援機関)などとの個別マッチングを実施します。

7 中間発表会 [2025年10月中旬(予定)]

東京都内の会場にて、伴走支援対象起業家5者によるブラッシュアップした事業戦略の方向性について検討状況の発表を行います。実業家や専門家等からフィードバックを行い、経済的インパクトと社会的インパクトの最大化に向けた実現性について解像度を深め、その後の事業検討に向けてブラッシュアップしていきます。

8 ピッチイベント [2026年1月中旬(予定)]

東京都内の会場にて、本プログラムの集大成としてビジネスプランに関する最終発表会(ピッチイベント)を開催します。事業家や投資家、専門家などを招き、事業の成果を発表します。

(4) 募集予定人数

プログラム受講(講座、フィールドツアー・ラウンドテーブル参加)者として15者
※採択人数は変動する場合があります。

(5) 求める人材像

本プログラムでは、次のような人材を求めています。

・すでに起業している女性起業家(※)で、事業成長において事業戦略や組織化・体系化・仕組み化、資金調達などに課題を抱えており、現状を打破する事業成長を目指したいと考えている方(経済的インパクト重視、社会的インパクト重視などの志向性はどちらの方でも応募が可能です。)

・1年以内を目安に起業を考えている女性で、個人事業やスモールビジネスの枠組みを超えて、経済的・社会的インパクトのある事業として成立するようなビジネスモデル構築や事業戦略立案を目指している方

※本プログラムにおける「女性起業家」の定義は、性自認が女性で(法律上の性別は問わない)、会社の意思決定に関与できる経営者を対象としております。応募において、対象となるかご不明な点がある場合は、個別に事務局までご相談ください。

(6) 応募要件

次の(1)～(3)に掲げる要件を、応募時点ですべて満たす者を対象とします。

(1)特段の事情のある場合を除き、参加すべき全てのプログラムを完遂する意思があること(※1)

(2)創業後10年以下の中小企業者(※2)の代表者で東京都内で本店もしくは支店を登記をしている、もしくは東京都内へ1年以内を目安に本店もしくは支店登記の予定がある代表者であること

(3)女性起業家(※3)もしくは、創業予定者であること

※1:オンラインで実施するプログラム以外は、現地(東京都内および近郊での実施を予定)での参加を必須とします。

※2:本プログラムの対象者は、中小企業基本法上の中小企業者(株式会社、合名会社、合資会社、合同会社等が対象。個人事業主やNPO、社団法人、財団法人などは対象外。ただし、新たに中小企業者として会社設立予定であれば応募可)、もしくは創業により中小企業者になる予定のある方に限ります。応募において、業種、会社規模などは問いません。

※3:本プログラムにおける「女性起業家」の定義は、性自認が女性で(法律上の性別は問わない)、会社の意思決定に関与できる経営者を対象としております。応募において、対象となるかご不明な点がある場合は、個別に事務局までご相談ください。

(7) 応募受付期間・応募方法

応募の詳細については以下をご確認ください。

1 応募受付期間

2024年11月11日(月)から2024年12月19日(木)23時59分 まで

2 応募方法

以下について、応募受付期間にて実施します。

①WE Impact Tokyoプレエントリーフォームへのご登録

下記のWE Impact Tokyoプレエントリーフォームに必要事項を記入いただき、プレエントリー登録を行ってください。

(プレエントリーフォーム) <https://forms.gle/2vi3GUkQTc9RVeWx8>

※プレエントリーとプログラム参加申し込みが兼用のフォームとなっております。

②エントリー応募用紙と必要書類を準備

プレエントリーフォームへ登録するとエントリー応募用紙のダウンロードが可能です。エントリー応募用紙と必要書類を応募受付期間内に記入・提出し、本エントリー登録となります。

※プレエントリーフォームへの登録だけでは、本エントリーになりませんのでご注意ください。

③応募用紙と必要書類の提出

「エントリー応募用紙」と「直近事業年度の決算書類一式(貸借対照表・損益計算書が分かるもの)、または会社設立1年未満の場合は開業届の写し」を添付して、WE Impact Tokyo事務局(info@we-impact.tokyo)に応募期間内にメールを送ってください。公式サイトよりプレエントリーフォームのご登録やメール送信などができない場合は、We Impact Tokyo事務局(info@we-impact.tokyo)までご連絡ください。

(8) 選考方法・審査の観点

1 プログラム参加者の選考方法

プログラム参加者の選考については以下の方法で行います。なお選考結果については、1月中旬に事務局より個別に通知を行う予定です。

①エントリー書類に基づく選考(2025年1月初旬の予定)

②書類選考を通過した方に対して事務局とのオンライン面接等による最終選考(2025年1月初・中旬の予定)

2 審査の観点

本プログラムのエントリーにおいては、以下の審査基準によりプログラム参加者を選定します。

<審査基準>

審査項目	視点
ビジョン・目的の明確性	・事業を実施している背景は何か。どういう課題を解決するのか。 ・その先にどのような世界観やありたい姿を描いているのか。
経営体制	・事業目的を推進できる起業家・チーム(を志向している)か。

	<ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムにおいてあらゆる連携等を進めていく上で、事業成長を支援したくなるような起業家の志・人間的魅力があるか。 ・自社事業領域における、熱意、やり抜く力、専門知識、実現力などはあるか。
新規性・独自性・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムの対象となる事業に新規性・独自性・社会性の少なくともどれか一つはあるか。 ・また、それは他社との差別化、競合優位性がはかれているか。
収益性・成長性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業として継続的に収益を得られる仕組みを作れている(作れそう)か。 ・取り組んでいる領域の市場や対象に一定の規模があり、成長性やインパクトが見込めるか。
実現可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の実現可能性について十分に必要な検討がなされているか。 ・本プログラムによって、事業戦略の策定や投資資金の獲得や支援者とのマッチングなどの実現可能性が高く、それによって成長できると評価できるか。
インパクトへの可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・下記、①～②のいずれかの成長の方向性に該当するか。 ①経済的インパクト重視:年商や企業価値などの経済的インパクト指標において、を3～10年の間で事業成長させられる可能性がある事業や会社か。 ②社会的インパクト重視:社会価値創出と経済価値創出を両立させながら、10年以内に社会的インパクトとしても経済的インパクトとしても事業成長させられる可能性がある事業や会社か。

3. 応募上の配慮事項について

(1) 対面参加に伴い必要とされる配慮について

身体等に障害があり、プログラムへの参加に当たり配慮が必要となる場合は、その種類・程度に応じた合理的配慮を行いますので、事前に事務局宛てにご相談ください。

(2) 外国籍の方の応募について

外国籍の方が応募する場合は、事業期間を通して在留資格を証明するものとして、「在留カード」または「特別永住者証明書」の原本あるいは写し(表面および裏面)を合格された場合には提出してもらいます。なお、本事業は日本語のみの対応となるため、日本語に精通している方が対象となります。

4. 参加規約

[参加規約のダウンロードはこちらから](#)

5. お問い合わせ先

WE Impact Tokyo運営事務局

メールアドレス info@we-impact.tokyo